

洛友會報

京都大学工学部
電気系教室内
洛友会
京都市左京区吉田本町

同級生のこと、いろいろ

洛友会副会長
大正十三年卒 本多 静雄

月日の経つのは何と速いものかと思う。

大正十三年甲子の年に京都大学の電気工学科を出てから、既に六十四年が経った。往時を振り返って見ると非常に短かかったようにも思われるが、その間の年月の経過を思わせるもの一番強いのは、最近になって同級生がほとんど亡くなって行くことである。三十七名と一緒に卒業したのに、今では八人しか生きていないのは淋しい。それでも前後のクラスに比べれば生き残りが多いらしい。

その同級生の内で芦原義重君が今も関西電力の名誉会長として、



芦原義重

日本の財界に重きをなしているのは誠に心強い。それに富士電機に入った高島正一君も健在である。



三浦倫義

私達の級はいい友達に恵まれており、例えば既に亡くなったが、同級生の内でも、特に親しくした日立製作所に入った三浦倫義君である。その研究所長をやっておった。彼は学生時代から基が強くて大学時代にもよく基を打ってくれて、私は四目か五目置いていた。芦原君も基が好きだったが、私と同じ位、置いて打った。日立に入っ

て間もなく、朝日新聞だったかの全国大会で茨城県代表として出て来たことを覚えている。また、俵三九郎君は後で浜田の市長をやったが、これも基が好きで私とは互に戦位であったように思う。同級生の内でも、卒業後私の郷里の名古屋で勤めていた人には特に思い出が深い河津吉兵衛君は、



河津吉兵衛

八高も大学も一緒に特に親しくしたが、中部電力に勤めていた。名古屋市電に勤めていた之も同級の村田三三郎君と三人で、その頃あった待合で、よく集って芸者を持たせて歓談痛飲した。また永井徐二郎君は高岳製作所に居た。これらの人々はもう鬼籍に入つて、電話では呼び出すわけに行かない。

京都大学の私の同窓生の特徴は、単に名利を追わず、温厚で人好きのいい人が多いように思う。私の学友でも余り勉強家ばかりでは無かったように思う。そういう意味で、郷里へ帰ってから郷党のために尽し、人格者として尊敬されている人が多いと思う。その代表的なのが中村喜一君で、越後の大地主さんの息子である。何で電気科に入つて来たのか不思議な程である。

それと考えると大学の教授の方々のことを思い出す。我が電気工学科には青柳栄司先生がおられた。先生の講義は初期の電気工学で、配電線のようなもので余り難しいものでは無かったが、講義の合間合間に人生論があった。先生の主張としては、電気工学だけで世を渡れということではなく、人間形成の学として電気工学を活かせということだったと思う。人間形成を生活手段としての両方の電気工学を教えられたように思う。毎回の講義の内には必ず人生論があった。その所為か私は同じ構内の文学部へ行って西田幾太郎さんの哲学セミナーを聞いた覚えがあるし、大講堂へ行って河上肇さんの経済

昭和62年度洛友会総会通知

一、年月日 昭和62年6月20日(土)
一、場所 東京目黒八芳園 最寄駅 山手線目黒駅下車
Tel 03-1443-3111(代)

一、行事 受 付 13:00
東京支部評議員会 13:30
東京支部総会 14:30
本部総会 15:30
懇親会 17:00
一、会費 会員 四、〇〇〇円
同伴者 二、〇〇〇円

ただし、昭和62年3月卒業生は無料
総会出席通知に代えますので、ご出席の方は、5月20日までにご返事をお願いいたします。本会へは、ご同伴を歓迎致します。多数お誘い



本多静雄

生記念写真真帖から旧友の面影を複写して添付します。
(六二、二、一八記)

原論を聞いた覚えがある。そういう意味では総合大学の良いところで、私の回想としては電気工学科以外のものも聞いたことが大変役に立ったように思う。之が京都大学の伝統であると思う。
手許にあった大正十三年卒業

合せの上、ご出席ください。

電算化名簿第3版発行について

電算化名簿第3版が62年11月末に発行されることになりました。例年の如く名簿送付対象者は、61・62年度会費納入者となります。

61年度は納入済であるが62年度未納の方にも送付しますが、名簿発行・送付には多大の経費を要しますので、この点よろしくご賢察の程お願い致します。

名簿発送を11月末とする関係上、名簿記載事項の訂正締切期限は62年9月10日といたします。この期日までに変更通知のあった方は新名簿に掲載可能です。なお既に振替用紙の調査票、又は葉書等でご連絡のあった方は、訂正済みです。

以上より正確な名簿を作成するため、会員各位のご協力の程を!!

電気系教室だより

昭和61年度電気系教室

卒業生の進学・就職状況

電気工学教室主任 藤田茂夫(昭41卒)

電子工学教室主任 池上文夫(昭22卒)

電気工学第二教室主任 木村馨根(昭30卒)

電気系教室の昭和61年度卒業生の進学ならびに就職状況についてご報告申し上げます。

近年産業界から電気・電子工学技術者に対する求人は極めて活発であり、本年度は電気系教室の新卒業生に対して極めて広範囲の業種の企業から多数の求人をおいただきました。円高不況といわれるこの厳しい状況の下でも、

種別	学部	修士	就職先
官公庁	0	5	循環器病センター、大学、電波研究所、福井高専、郵政省
電力	8	7	関西電力、九州電力、四国電力、中部電力、中国電力、東京電力、東北電力
通信・放送	1	7	ATR, NTT, NHK, KDD
電気・電子機器	14	31	日本IBM, 沖電気, シャープ, ソニー, 立石, 東芝, 日本電気, 日立製作所, 富士通, 松下電工, 日立製作所, 富士通, 松下電工, 松下電器産業, 三菱電機, 村田製作所, 安川電気, WACOM
電線	1	5	住友電工, 古河電工
自動車・重工	3	2	豊田中央研究所, 豊田自動織機, トヨタ自動車, マツダ, 三菱重工
精密機械・計測	1	4	キャノン, 島津製作所, 富士写真フィルム, YHP
鉄鋼・金属	0	6	川崎製鉄, 神戸製鋼所, 新日鐵, 住友金属
化学・ガス	0	4	大阪ガス, 住友化学, 日立化成
電鉄	1	0	阪急電気鉄道
その他の会社	6	3	住友商事, 住友銀行, 三井銀行, 三井物産, 三菱商事, 朝日新聞社, 日経新聞, リクルート
小計	35	74	
進学	83	6	83名中 2名東大大学院進学
計	118	80	

りますことを反映しまして、就職致しました学生数は学部三十五名、修士七十四名の合計百九名となっております。求人企業数、約八百社、延求人数はその倍以上という状況を考えるにつけ、とても需給のバランスがとれる訳ではございません。教室と致しましては数少ない卒業生が特定の企業に集中することなく広い分野で活躍してもらうよう極力配慮をしたつもりでございますが、多くの企業の御熱心な求人のご要望に 대응することができなかつたことをお詫び申し上げます。それにましても、このよう

うな需給のアンバランスを眼の当りにしまして、技術立国を唱えるわが国の将来を考えますと安閑としていいのか考えさせられた次第です。また最近になって、毎年ぐりかえりいわれてきていることですが、電気関連企業の電気・電子工学技術者に対する需要が高まっていることは勿論、いわゆる非電気関連企業の電気系技術者に対する要望が極めて高くなっていることとあります。本年度の就職状況の表にはその一端が現われているように感じられます。この傾向は今後も続くのではないかと考え

ますが、かつての企業イメージでは把握できない程、その技術内容が変化している反面、学生の意識、認識が必ずしもついていっていない面もみられます。就職に関する学生へのガイダンス・面接も、このような事情を配慮したつもりですが、より一層の配慮が必要になりつつあることを感じずにはおれません。

最後に、毎年のことながら就職に関しましては洛友会会員の諸兄には何かとご高配、ご援助を賜わりましたことに対して厚くお礼申し上げますとともに今後共変

らぬご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

教官の移動

前号のお知らせ以降つぎのような異動がありました。

菊間信良

昭和62年4月1日、電子工学科室(池上研)助手に採用。(昭和57年名古屋工業大学卒、昭和62年3月博士後期課程電気工学第二専攻認定退学)

喜多 一

昭和62年4月1日、電気工学科二教室(荒木研)助手に採用。(昭和57年電気工学科卒、昭和62年3月博士後期課程電気工学専攻認定退学)

山本幸一

昭和62年4月1日、電気工学科二教室(木村研)助手に採用。(昭和60年電気工学科卒、昭和62年3月修士課程電気工学第二専攻修了)

新谷敏朗

昭和62年3月31日、電気工学科室(岡田研)助手を退職、福山大学工学部助教授に転出。(昭和51年電気工学科卒)

その他事務官廣部繁子さんが基礎物理学研究所より電気系図書室へ配置換えになりました。

支部だより

61年度

東京支部旅行会

61年10月26日(日)、洛友会東京支部の旅行会を行った。参加人数は会員43名、非会員(家族)31名の合計74名で、前年の約2倍の盛況となったが、全員が午前10時定刻どおり東京駅前に集合し、バス2台に乗り込んで和気あいあいの雰囲気が出発した。

当日は絶好の天候に恵まれ、隅田川下り名園めぐりには最高の日和りであった。

先ず、「向島百花園」に行き、秋のいろいろな草花が咲き誇る下町の名園を散策し、隅田川七福神の一つとして古くから親しまれてきた福祿寿を祀る小祀を見た。

次に、言問(ことい)だんごを賞味した後、浅草から隅田川下りの遊覧船に乗り込み、浜離宮へと向った。

浜離宮では、これが東京の都心かと思われるほどの閑静で広々とした庭園をのんびりとそぞろ歩いた。

最後に、佃煮の発祥の地と知られる大正末期の街並みを残す下町情緒いっぱい佃島を訪れ、元祖の佃煮をいっぴいおみやげに買った。

見学会

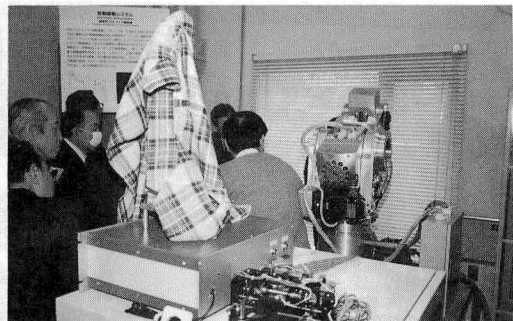
求め、一路家についた。

61年12月4日(木)、機械技術研究所と電子技術総合研究所の見学のため筑波研究学園都市を訪問した。常盤線荒川沖駅に集合し、バスで学園都市に向った。まず機械技術研究所に到着し、所長から研究所の概要の説明を受け、紹介映画を見た。その後、最近の研究成果の一端として、縫製ロボット、人工筋肉、壁面歩行ロボット、CAD技術などを見学した。質疑応答をしながら、ロボット技術の最新の話題を目にすることができた。

昼食は電子技術総合研究所の近くの食堂でとり、基礎部長石黒武彦氏と懇談も行なった。電子技術総合研究所の見学は、まず所長あいさつ、そして石黒部長よりスライドで研究所全体の紹介を受けた。

その後3班に分かれ、専門分野毎に見学した。自然言語理解・三次元視覚・マルチメディアデータベースの情報や処理コース・プラズマ・低温技術・エネルギー蓄積の新エネルギーコース・そして高温電子材料・クラリオエレクトロニクス・高エネルギー放射線の電気電子コースと、最先端の研究開発成果を見ることができた。見学後

も、石黒部長と見学内容、国の研究のこれからなどについて専門的な意見の交換を行なった。時間のたつのも忘れて両研究所を見学したので、学園都市のバス遊覧もとりやめ、荒川沖駅にもどり解散した。参加者はウィークデイにもかかわらず、34名と盛況であった。



講読会

恒例の講読会を、62年2月24日(火)に防衛庁技術研究本部第5研究所を訪問した。第5研究所は横須賀市長瀬にあり、久里浜駅に集合しバスで研究所に行った。柴田技官(昭和48年電II卒)の案内をうけ、まず所長漆原 清氏(京大 理学

部卒、京都大学工学博士)電気系工学教室で取得)から研究所の紹介と共に最近の防衛関連技術として、ASW(対潜水艦戦力)の変遷と動向の講話をいただいた。原子力潜水艦の登場、ソナー技術の進歩、潜水艦指令の統合化などについて興味深いお話をうかがうことができた。

昼食時には、いろいろな質問が飛び出し、軍事機密に関わらないところで最近の技術について紹介していただいた。その後、魚雷のエンジン試験設備、誘導制御実験などを見学した。

日常は遠いところにあるような感じのする研究所を見学できるのも良い機会であったようである。



東京からも離れた所で、かつ、ウィークデイでもあったが、参加者は19名であった。

同窓会だより

卒業45周年クラス会

昭和16・12卒業

洛友師走会

戦中繰上げ卒業で唯一の12月卒業である我々にとっては師走と云う言葉はなつかしいひびきをもっている。そんな気持ちから会の名前を右のようにきめた。さて、61年12月14・15の両日卒業45周年クラス会を京都で開催した。

14日夕刻中京区の終家旅館に恩師松田長三郎先生、羽村二喜男先生、大谷泰之先生をお招きして懇親会を開いた。集ったのは夫人を交えて二十九名。三年生を中心に、また当日京大の申子園ボールの快勝のホットニュースも興を添え、会は大いに盛り上った。

当夜は「来者如帰」を標榜する、昔ながらの京の宿の雅趣を満喫した。ただ残念だったのは出席予定の安達・大内田両君の突然の欠席であった。現在、病で欠席の諸兄とともに一日も早い快癒を祈ってやまない。



卒業45周年記念 洛友師走会 S.61.12.14 於 終家(京都)

翌15日は伏見の招徳酒造株式会社で新酒醸造の現場を見学、きき酒を楽しんだ。昼食は深草海宝寺で普茶料理を味わい、来年度の広島での再会を約して散会した。

(竹屋記)

参加者 29名(○印夫人同伴)

○安藤、井上、江副、○小穴、尾繩、○加藤、甲斐、○栗山、須藤、○角田、○竹屋、玉井、南部、西村(重)、○西村(正)、野村、松谷、松見、村田、森本、○山本(幹)

昭和35年卒

クラス会の動静

日本の高度成長のスタートと同時期に卒業し、エコノミック・アニマルの尖兵として国内外を駆けめぐった我々も、はや25周年を經過し、昔の友をなつかしむ時代に入ってきたのか、クラス会は俄然にぎやかになって来た。

現在活動中のグループの状況をまとめて報告させていただく。

(1) 25周年クラス会

昭和60年7月13日(土)、生憎の曇天の中、東西から箱根は小田急、山のホテルに同級生の約半数に当たる41名が集合、大学からは我々の在学当時新進気鋭の若手で我々の兄貴分として御指導戴いた桑原、林(宗)、板谷3教授の御出席を載した。

同級生の中には卒業以来初めて顔をあわす人もいたが、すぐに学生時代の気持に戻り、あちこちで話の花が咲いた。

夕刻より宴会がスタート予め準備した欠席者を含めての近況の小冊子を配り、各人の近況報告を聞く。皆夫々に日本の発展の一翼をになっている様子でまことに喜ばしいかぎりである。頭をみればどちらが恩師かわからない人、卒業

時と殆ど変わらぬ人、と様々であるが話を聞いているうちに昔が思い出されタイムスリップして25年前に戻ったようである。

宴が盛り上がった所で林先生から教室の近況他のスライドをみせて載。懐かしい風景、新しくなった教室、昔は殆ど見当たらなかった美女の出現に喚声上がるなどあっとい間に時がたち、桑原先生のコメント豊富ナリドで懐かしい琵琶湖周航歌を大合唱してめくった。

宴会のあと場所をラウンジに移し、遅れて駆けつけてくださった板



(谷先生も加わり歓談を続けた。部屋に引取って後も先生方の補講を明け方近く迄受け、時間の進みを止めたい一日であった。

さて翌日はゴルフ組、箱根ドラッグ組、帰途を急ぐ組に分れ、名残を惜しみながら散会した。

尚次回30周年クラス会は関西にて鴨川利朗、藤田泰弘の松下グループを幹事として行うことになっている。

(2) 定例ゴルフコンペ

*第1回 昭和60年7月14日

於 箱根園ゴルフ場(快晴)

12名参加 団体は西軍、個人は鴨川が優勝。(幹事 角)

*第2回 昭和61年6月29日

於 名古屋広幡ゴルフコース

11名参加 細見が激雨の中を好スコアで優勝。(幹事 大谷)

*第3回 昭和62年初夏(予定)

於 日本列島の真中

ゴルフ同好の志は幹事山下(神鋼電機)迄是非連絡されたい。

(3) 関東地区新年会

毎年1月14日夕刻に東京新宿のKDD会館にて定例的に35年卒関東地区の新年会を開いている。当初は一部有志のみで行っていたが、数年前より関東地区在住者全員に呼掛け、毎年20名近くの参加を得て愉快なパーティを楽しんでいる。

1月14日に在京される人は是非参加されたい。連絡先 榊(KDD)

(4) 洛友会東京支部総会

昭和38年支部会

例年6月に八芳園で開催される洛友会東京支部総会への参加も35年卒組は最優等生で、毎年十名近くが集り、他の年次を圧倒している。総会の後には必ず二次会でお互に情報交換、実益をも供している。

幹事 仁田(東京農工大)

以上が最近の35年卒クラス会の動静である。紹介の遅れたことを詫び、次の再会を楽しみにしている。

会員寄稿

中国雑記(1)

昭和23年卒

陶坊資

私は他の諸先後輩と一寸違った経歴を持っている。即ち、卒業後約十年程、電力会社に勤務したが、故周恩来首相の「海外の高級知識分子よ、祖国の社会主義建設に参加せよ!!」との呼びかけに応じ、昭和三十三年に、勇躍 中国の電力建設に馳せ参じたまではよかつたが、その後勃発したかの悪名高

き「プロ文革」の嵐をまともに受け、精神力肉体共に徹底的にたたきめされ、昭和四十九年に再び日本へ舞い戻って行ったのである。

幸か不幸か、その後の中国の情勢は劇的急変を遂げ、日中間関係も空前の好転を見、止むなく今私は老骨に鞭打って、日中間を足繁く往来しつつ、多忙な毎日を送らざるを得ない羽目に陥っている。お蔭で洛友会にも中々出席出来ず(会費は完納の筈)であったが、学生時代から公私共に色々御指導を賜わり、且つあらゆる方面でお世話になつている編集担当の竹村さんより勧められたので、中国について思いつくままに書きとめ、皆様への御無沙汰のお詫としたい。

日中の差異について

周知の如く、日中間の交流の歴史は既に千年以上もあり、日本の文化、思想も中国からの影響が極めて大きい。そして両民族の類似性、例えば容貌、皮膚の色、文字、文化等々、確かに似ている点が多い。だが、そうかと云つて或る人は「同文同種」と云うが、果してそうであるか、私は必ずしも当たらないと思う。

日本は島国で農耕民族、且つ現在には既に単一民族となつており、外敵の侵略を受けたことが殆どな

い。一方中国の主要民族である漢族は、元々農耕民族であったが、常に狩猟民族である外敵の主として北方よりの侵略を受け、物理的には征服されても、文化的には逆に相手と同化して行く歴史を繰り返して来たので、今中国は極めて複雑な多民族国家になっている。

この歴史過程によって、中国人と日本人とは、表面的にはよく似ていても、性格や考え方には、相当の開きが存在する。

例えば、日本では、死者を鞭打つことは不道徳とされる風風があるが、中国は、かの文豪魯迅の「落水狗」の名言に表わされる全く正反対の思想が根本となる。日本の講談では、敵の屍を丁寧に葬るのが美談となるが、中国の物語では、墓を発き、死体を切り刻み、……等その執念は恐ろしい。

日本では、敵ながら天晴れ」という言葉があるが、中国では一旦敵に廻つたら、有る事無い事、それこそ捏造をしても相手を全面的に否定せねばならない。これらは単に歴史上だけでなく、現代にまで継承されているのである。

一般的に云つて、中国人は日本人に比べるとはるかにドライであり、現実的且つ極めて粘り強い。その好し悪しは別として、長い長い過去の複雑な環境や歴史の過程から形成されたものであろう。こ

の様な相手との相違を充分理解してこそ始めて本当の交流が出来、真の相互理解が得られるのではないだろうか。

組織について

中国に於ける組織は、表面から見ただけではよくわからないが、すべてが二重構造である。即ち、憲法にも「共産党が指導する」と明記してあるので、行政はすべて党組織の指導下にある訳である。

これはソ連や東欧も全く同じ。例えば軍隊の師団長の傍に政治委員があり、中隊長の横には政治指導員がいる。小隊、班等にも党を代表する者がいて、すべての長は必ず党の指導を受けて命令を発する。

役所、学校、研究所、工場等の例を見ても、必ず党委員会があり、その下には支部があり、隅々まで党が直接指導している。私はかつて或る研究グループの責任者になつた事があるが、指導員は若し大学出たての青年であった。行政的には私が上司であるが、私は、党を代表する彼の指導を受けねばならない。幸に彼は人も良く、殆ど私の意見を受け入れてくれたから問題はなかったが、もし生意気な意地悪い奴に出くわしたら、たまつたものではない。行政と党の指導の矛盾、それに起因するトラブル

は、表面に出さないが、実際上非常に多いのが事実である。しかし、その弊害が、プロ文革で最高潮に達したので、最近批判を浴び、党は思想(アルキズム)のみ指導し、業務にタッチするなどの指示が出ていたとの事。確かに最近では変化している。例えば、以前来日する代表団は、殆どが政治幹部の党員で、技術者は一人位であったのが、最近では技術者の数がぐっと増え、党員でない者も来る様になって来た。又、会議も以前は決まった者だけが予め準備された内容の発言をしていたのが、最近では、技術者の自由発言が多くなって来ている。これらは非常によい傾向であるが、中国のどの工場を巡つても、最も良い位置には党書記や党委員会の事務所が未だにデンと坐つており、工場の運営に、実際の権力者としてそのかげの影響は相当根強い。

この様な組織を充分理解しておかないと、商談や技術合作等のネゴをする場合、相手の本当のキーパーソンが見つからず、ネゴの能率を思う様上げられぬ場合も生じて来る。

外国人に対する感情

中国人の外国人に対する感情は、一般的に云つて次の如くなる。

先ず、ソ連に対しては悪い。これは歴史的に脅威を受けた北狄に属するからでもある。解放初期の所謂中ソ蜜月時代には、多くの技術者や設備がソ連から入り、沢山の留学生が派遣され、一切のソ連の悪口は禁じられた。しかしこの状態もわずか十年しか続かず、その間ずっと決裂状態である。

次に欧州であるが、余り悪くない。確かに嘗ては侵略したが、既に古い史実になっており、それより残された欧州文化の影響の方が大きい。青島ではドイツ人を懐しんでいる風さえ見られる。青島ビールは中国で最も味がよく、輸出されている唯一のビールである。米国に対する感情は最も良い。皆口々に云う「アメリカは未だかつて中国を侵略した事ない!!」。「抗日戦の時は凡ゆる面で援助してくれた!!」。「アメリカは最も科学が進歩しており、世界の最強国である」。等々と。最も行きたい国、学びたい国を聞くと、先ずアメリカである。かつて「アメリカ帝国主義」云々と騒いだ事もあるが、あくまで建て前であり、本音ではない。

最後に、日本人に対する感情であるが、これは極めて複雑である。即ち「日本人は確かに勤勉であり、日本の工業も発達しており、学ぶ点が多い」。「しかしどうもしゃく

にさわる」が本音であろう。「日本人は中国人と体格も容貌も変らない」。「嘗て中国から大量の文化を学んだ」。「にも拘らず、現在両者の差は大きい」。「日本が中国を侵略したからだ」。「日本の技術も皆欧米から来たものに過ぎない」等々。故に表面上は「一衣帯水」「子々孫々まで友好」とか極めて和氣藹々であるが、心では「何くそ!!」と思っている。実際の交渉に入ると、欧米人に対しては簡単にOKとなるが、日本人に対しては恐ろしくきつい。日本側もすぐ「昔色々御迷惑をおかけしたので……」という気持ちになるので、先方のペースに巻き込まれ易くなって行く。結局の所、日本人に対しては、決してよい感情は持っていないが、日本は欧米より近いし色々な点で利点があるので仲良くすべきであると皆思っている訳である。(以下次号)

事務局だより

居所(行方)不明者の調査結果とお礼について

前号(一三八号)に表題の一覧表を掲載しましたところ、先輩、同期生などから早々に多数ご連絡を賜り、お陰様で80名中10名の消息

が判明致しました。ご連絡を賜りました会員各位には紙上を借りまして厚く御礼申し上げます。ご連絡を賜りました分は、次項の一覧表及び訃報欄に掲載させていただきます。

前にも申述べましたが、事務局におきましては、本年11月末に発行される電算化第3版名簿の正確を期すため、国内不明者は勿論海外駐在者として登録されているが、既にご帰国になられた方などの調査を行っていますので、よろしくご支援、ご協力の程お願い致します。

旧国鉄の民営分割に伴う記載事項の変更について

本年4月に行われました旧国鉄の民営化に伴い、従来、国鉄一ヶ所に登録されていた会員各位は、11法人に分割登録されることとなりました。

つきましては、従来、日本国有鉄道に一括登録されております約38名の会員各位は、夫々の所属会社名、部署、役職名等の変更事項を事務局までご連絡を賜りますようお願い致します。

勤務先別一覧表から日本国有鉄道の項目は抹消され、新しい旅客会社にて登録されますので、よろしくご協力の程お願い致します。

会員住所変更一覧表 昭和62年3月末日現在 (表中略敬称)

電算化された名簿の発行が隔年になってからは、住所等の変更が2年目でないという不便さがありました。この不便さを解消するため、年4回発行されている会報に、スペースの許す限り住所を変更された会員を卒業年次別に順次掲載することと致しました。掲載は当事務局にお葉書、又は会費振込用紙にてご連絡の方に限らせていただきます。葉書連絡の場合は、できるだけ名簿綴込の調査票をご利用方お願い致します。今回はとりえず昭和61年10月以降に連絡、又は判明した分を掲載致しました。表中、卒業年の次の数字は、1：電気、2：電子、3：電Ⅱ、4：昭16、3月卒、5：昭16、12月卒、6：昭28新制卒、8：講習所卒を示します。

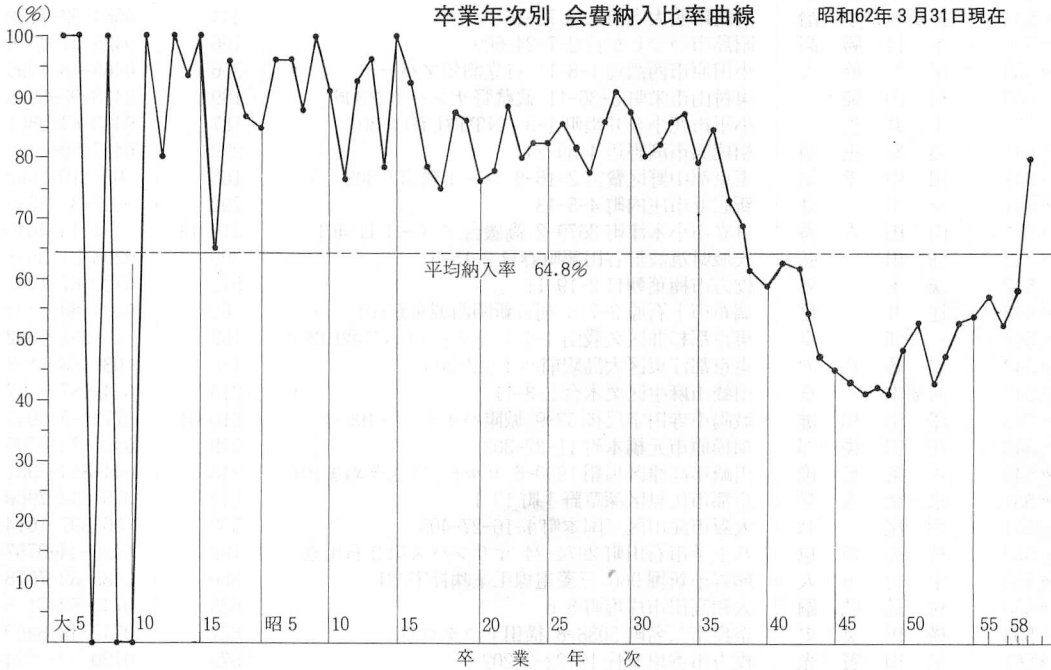
卒業年	氏名	住所	電	電話
昭09	長川 宗三郎	太宰府石坂 2-21-6	818-01	092-922-1669
"10	高木 正	鎌倉市七里ヶ浜 2-1-8	248	0467-31-4495
"14	伊藤 久昭	生駒市あすか野南 2-2-4	630-01	07437-8-3111
"164	阪本 久信	大阪市阿倍野区文の里 3-15-23	545	06-622-1063
"164	永安 弘	横浜市泉区白百合 2-21-12	245	045-811-7694
"17	中菅 清磨	京都市右京区嵯峨鳥居本仏餉田町 11	616	075-861-0416
"21	菅沼 幸夫	福山市北吉津 2-1-1-504	720	0849-21-7758
"23	陰山 以夫	熊本市末広町 2-125 杉浦ビル302号	360	0485-23-7315
"23	陶坊 資男	東京都練馬区南田中 2-20-36	177	03-996-8597
"24	舟田 正	東京都栄区飯島町 1879-92	244	045-891-1711
"24	頼谷 琢	横浜市旭区若葉台 4-4-606	241	045-922-3620

卒業年	氏名	住 所	電 話
昭27	上田保之	太宰府市梅香苑 2-16-20	818-01 092-925-1027
" 28	武藤良	横浜市栄区小菅ヶ谷町 2381-45	247 045-891-9489
" 286	大塚滋	東京都練馬区立野町 14-21-509	177 03-929-2781
" 29	大井内優	奈良県生駒郡平群町大字福貴 1296-150	636 07454-5-1486
" 29	前波武	宗像市自由ヶ丘 4-18-8	811-41 0940-33-8172
" 30	望月昭彦	横浜市港北区日吉本町 2065-17 日吉台マンション316号	223 044-61-1883
" 32	笹田昊	光市室積 新開アパート8-33	743 0833-78-1077
" 331	北川孟	豊橋市北山町字東浦 2-1 合同宿舍高師住宅 3-503	440 0532-48-6564
" 331	坂入武彦	知立市昭和 4-15-7	472 0566-81-3488
" 331	永井元	高松市番町 3-14-5	760 0878-33-7745
" 332	小泉洋次	西宮市鷺林寺南町 23-15	662 0798-73-7788
" 332	小林良一	名古屋市天白区一ツ山 1-63-1	468 052-801-3488
" 341	秋葉豊知	武蔵野市境南町 1-22-7	180 0422-33-4808
" 342	金森剛明	横浜市戸塚区東上郷町 17-5	247 045-894-0868
" 351	川村修彦	広島市東区戸坂大上 4-1-13	732 082-229-2900
" 361	井上靖彦	島根県八束郡鹿島町片匂 654-1 島根原子力建設所	690-03 0852-82-2735
" 361	小石原進	日立市田尻町 3-12-6	319-14 0294-42-2059
" 361	高口穎三	京都市左京区粟田口鳥居町 50 山名定男方	606 075-761-6609
" 371	石黒辰雄	横浜市緑区美しが丘 1-20-3-205	227 045-902-8021
" 371	若林格	横浜市戸塚区深谷 1252-13 ドリームハイツ1-222	245 045-851-9670
" 381	岩見基弘	岡山市津島桑の木町 1-15-3-303	700 0862-55-4676
" 382	赤木薫行	町田市小川 3-3-25	194 0427-96-0870
" 382	児玉利恒	横浜市神奈川区六角橋 4-13-27	221 045-481-6368
" 382	中村英毅	北九州市八幡西区鉄王 1-10-10-401	806 093-631-6695
" 382	中村英毅	東京都港区高輪 4-4-13-117	108 03-440-3378
" 391	柏村卓男	横浜市戸塚区上倉田町 884-1-640	244 045-862-2913
" 392	石原弥彦	八王子市南陽台 1-21-11	192-03 0426-76-5581
" 392	小沢豊彦	浦安市当代島 2-4-1-104	272-01 0473-52-1229
" 401	足立勝	八幡市男指月 21-5	614 075-981-6168
" 401	森本浩志	奈良県北葛城郡当麻町兵家 1459-4 (留守宅)	639-21 0745-48-3640
" 403	岡本則彦	東京都世田谷区成城 7-29-27	157 03-484-1062
" 411	大上善範	宇部市藤山区東平原 中電平原第1アパート103号	755 0836-34-2372
" 411	大橋彦且	鈴鹿市南玉垣町 4925 NTT玉垣社宅721号	510-01 0593-86-5848
" 411	加藤勝彦	福岡市中央区那の川 2-5-12-406	810 092-531-2329
" 411	山藤宏二	横浜市栄区上郷町 2239-48	247 045-894-4224
" 413	菊井量一	横浜市港南区上大岡東 3-10-37	233 045-845-4135
" 421	別所功雄	吹田市五月が丘西1番 A-313	565 06-387-2180
" 422	榎生逸雄	横浜市泉区緑園 6-21-3	245 045-812-7225
" 422	町田昭博	八王子市横川町 835-6	193 0426-25-6818
" 431	山添敏博	西宮市大社町 2-3-101	662 0798-74-5559
" 432	中村博史	横浜市戸塚区鳥ヶ丘 20-15	244 045-862-2418
" 432	増田裕一	横浜市栄区庄戸 2-10-26	244 045-894-6105
" 432	松本壮夫	東京都港区高輪 4-4-13-18	106 03-442-5532
" 433	垣花克彦	市原市椎津 1353-4-243号	299-01
" 433	栗山洋	小金井市中町 2-20 帝人東小金井社宅 2-201	184 0423-85-8331
" 433	的場徹	水戸市米沢町 433-44	310 092-47-2313
" 441	片岡正夫	府中市天神町 1-12-1 東芝天神町アパートA304	183 0423-65-1296
" 441	田中利晴	茨城県筑波郡谷田部町高野台 2-11 三洋電機筑波研究所寮	305 02975-3-1151
" 441	田辺輝義	千葉市畑町 3103-217	281 0472-76-0762
" 441	松田正道	高槻市奥天神町 1-15-13	569 0726-81-3120
" 442	斉藤譲	君津市久留里市場 350-D102	292-04 0439-27-3461
" 443	植村浩	鴻巣市人形 2-2-99	365 0485-42-0911
" 451	塩見正彦	武蔵村山市学園 2-36-1	190-12 0425-62-7614
" 451	益尾和彦	茨木市北春日丘 3-7-38	567 0726-26-4548
" 452	多田芳郎	神戸市垂水区本多聞 5-1-171-203	655 078-781-4167
" 453	相賀良久	名古屋市中東区上社 2-39 パークサイドマンション312	465 052-772-7936
" 453	梅咲直樹	西宮市殿山町 5-27	662 0798-72-0340
" 453	岡本啓一	横浜市戸塚区鳥が丘 25-11	244 045-864-4379

卒業年	氏名	住所	☎	電話
昭453	榊 剛 夫	近江八幡市川原町 2-5-7	523	07483-3-9211
" 453	中 島 俊 雄	横浜市緑区鴨居3-16-3	226	045-931-3245
" 461	大 澤 竹 伸	松山市道後一万 9-37	790	0899-22-5527
" 461	大 澤 田 一 朗	東京都渋谷区大山町 4-2 中電大山アパート101	151	03-467-3894
" 461	宮 武 修	北九州市戸畑区西鞆ヶ谷 14-6	804	093-881-3406
" 463	中 嶋 邦 典	熊本市保田窪本町 833-7 吉永ニューコーポ101	862	096-384-5406
" 463	橋 本 茂 男	日立市森山町 2-37-9	316	0294-53-1420
" 463	浦 山 裕 史	吹田市千里山東 2-17 メゾン千里山B棟303号	565	06-339-3114
" 471	東 浦 康 雄	日光市清滝丹勢町 610 4条44号	321-14	0288-53-1594
" 471	中 村 道 昭	大分市金池南 1-4-3 九電アパート	870	0975-45-4616
" 471	東 村 敬 敏	北九州市小倉北区真鶴 2-10-21-501	803	093-651-8031
" 471	本 村 逸 夫	沼津市鳥谷 275-10	410-03	0559-66-6178
" 471	村 瀬 古 実	厚木市森の里 2-36-1	243-01	0462-48-2118
" 472	西 村 守 康	浦和市針ヶ谷 3-12-9-113	338	0488-32-5863
" 472	三 好 幸 夫	松山市来住町 395 三好良平方(留守宅)	790	0899-75-0073
" 473	大 西 廣 一	所沢市上山口 5003-6	359	0429-22-1142
" 473	田 中 則 之	観音寺市柞田町西 1451-1 雇用促進社宅2-104	768	0875-25-6420
" 473	二 神 功	神戸市灘区田中町 4-6-7-309	658	078-431-7248
" 481	石 井 日出男	川内市平佐町 4721 九電社宅634号	895	0996-25-3812
" 481	今 井 泰 寛	東京都杉並区成田西 4-5-3-203	166	03-391-6617
" 481	宇 土 顕 彦	京都市伏見区東組町 698 パークテラス桃山710号	612	075-611-4688
" 481	西 本 澄 澄	広島市西区井口 2-16-10	733	082-277-3740
" 481	村 本 嗣 夫	横浜市神奈川区菅田町 383-27	221	045-472-9281
" 481	八 木 剛 繁	広島市中区大手町 3-9-23-302号	730	082-241-8766
" 482	大井戸 繁	千葉市長沼町 287-1	281	0472-56-4555
" 482	首 藤 誠	住友重機械園生アパート 2-503 大阪市住之江区西加賀屋町 2-11-15 関電木津川社宅A-403	559	06-682-5949
" 483	鬼 頭 達 男	仙台市川内無番地	980	022-262-7190
" 483	黒 田 崇 郎	小金井市緑町 5-20-22 日立小金井寮	184	0423-84-4257
" 483	仙 波 洋	西宮市中浜町 7-5-303	662	0798-36-2609
" 483	船 戸 真 澄	浦和市西堀 964-4 埼京中浦和ハイッツ205	338	0488-63-5376
" 483	宮 本 順 一	横浜市栄区公団町 304-9	247	045-893-9777
" 483	矢 野 厚 博	東京都渋谷区猿楽町 16-2-305	150	03-463-3948
" 483	梶 岡 博	日立市小水津町 3670 高磯台テラス6-2	319-14	0294-42-2457
" 491	津田井 昭 彦	川崎市幸区小倉 1-1-I-716	211	044-522-9705
" 493	赤 池 修 二	松戸市中和倉 146-6	270	0473-44-5751
" 493	朝 日 隆 一	所沢市上山口 5002-5	359	0429-22-2795
" 493	小笠原 均	東京都杉並区和田 2-26-17-201	166	03-382-5388
" 493	竹 内 靖 夫	松江市黒田町 605-5	690	0852-21-6562
" 493	松 本 正 夫	横浜市戸塚区小管ヶ谷町 2000-10 南小管住宅2-206	247	045-891-0809
" 493	水 谷 幹 男	東京都江東区南砂 1-5-30-829	135	03-649-9053
" 493	吉 田 智 和	和歌山市善明寺 755-18	640	0734-55-8892
" 501	夏 目 弘 明	武蔵野市境南町 3-24-16 三菱重工社宅A108	180	0422-31-9021
" 503	田 辺 英 樹	市川市原木 1-9-3 メゾンドバラキ103号	277	0473-27-5064
" 503	広 沢 誠 夫	京都市右京区西京極南方町 26-23	615	075-312-1420
" 511	小 沢 富士男	沼津市神田町 1-3-35	410	0559-23-8087
" 511	小 田 明 雄	横浜市緑区大丸 10-12-302	226	045-941-2337
" 511	真 崎 俊 雄	町田市金森 995-8	194	0427-25-4880
" 512	中 村 貴 幸	熊本市帯山 1-40-5 中村重幸方(駐米・留守宅)	862	0963-81-1425
" 512	能 田 通 貴	川崎市麻生区王禅寺 98-1	215	044-988-7131
" 512	吉 川 弘 孝	加古川市西神吉町岸 604-23	675	0794-32-5856
" 513	桜 井 啓 市	田無市向台町 4-21-2 KDD田無寮	188	0424-65-3628
" 513	山 内 敏 弘	神戸市西区糀台 3-24-8	673	078-991-4065
" 513	柳 生 明 春	日立市東成沢町 3-19-7	316	0294-32-2737
" 521	乾 雅 浩	横浜市港南区日野 6-11-17-407	233	045-845-7752
" 521	桂 晃 洋	常陸太田市真弓町 3122-5	313	0294-74-3318
" 521	管 雅 弘	横浜市港南区港南台 3-15-2-503	233	045-832-7032
" 521	西 馬 正 博	向日市上植野町十ヶ坪 9-48	617	075-933-8832
" 521	芳 野 保 久	岡崎市戸崎町榎ヶ坪 12-14	444	0564-53-5778
" 522	浅 田 邦 保	川崎市多摩区堰 428-5 久地荘 8号	214	044-833-6692

卒業年	氏名	住所	番	電話
昭522	伊藤茂生	茂原市茂原 1591	297	04752-4-9234
" 522	武田時昌	京都市伏見区西奉行町 伏見合同宿舍221	612	075-622-2306
" 522	得井慶昌	東京都渋谷区猿楽町 161-104	150	03-770-7460
" 522	鷺田武宣	加古川市平岡町二俣 1009 神鋼二俣社宅B2-204	675-01	0794-35-0423
" 523	白川雅一	川崎市宮前区神木本町 2-15-15-110	213	044-855-1082
" 523	高松久司	小田原市酒匂 1-8-11 酒匂アパート	256	0465-48-1995
" 523	山本孝一郎	善通寺市吉原町 3173-1 川重団地8202	765	0877-63-3599
" 531	井上晃孝	平塚市大神 2153-14	254	0463-55-9477
" 531	住谷裕康	川崎市多摩区管仙谷 2-19-8	214	044-945-5866
" 531	高瀬冬人	京都市左京区高野清水町 12 足立方	606	075-791-2870
" 531	福田和彦	日野市旭ヶ丘 6-7-8 平山台住宅609	191	0425-83-5399
" 532	井戸垣孝治	岡崎市明大寺町大塚 73-16	444	0564-52-7139
" 532	木村勝高	昭島市つつじが丘 2-7-24-609	196	0425-41-4366
" 533	尾形幹人	小田原市西酒匂 1-8-11 日立酒匂アパート	256	0465-48-1995
" 533	桐山純一	東村山市栄町 3-36-11 武蔵野サンハイツ306	189	0423-96-5908
" 533	土井俊一	小平市花小金井南町 1-3 NTT社宅14-301	187	0423-84-0801
" 541	葛原正明	相模原市淵野辺 4-39-24	229	0427-59-2957
" 541	田中孝司	東京都中野区鷺宮 2-16-8 コーポ鷺宮2-302	165	03-310-5692
" 541	星川健	新居浜市庄内町 4-5-13	792	0897-33-3555
" 542	山田吉秀	日立市小木津町 3679-2 高磯台アパートH-401	319-14	0294-43-4640
" 542	姉川弘	茨城県筑波群谷田部町春日 2-15-5	305	0298-51-3591
" 542	茨木晃哲	枚方市楠葉朝日 2-19-11	573	0720-67-1267
" 542	辻井哲卓	調布市下石原 2-7-3 朝日新聞西調布寮101	182	0424-88-4322
" 542	三浦卓	東京都杉並区久我山 4-4-1 シティハイム久我山203	168	03-335-9882
" 543	伊藤八章	東京都江東区大島駅前ハイツ2-205	136	03-183-1128
" 543	河部本和雄	川崎市麻生区栗木台 2-8-11	215	044-987-6187
" 543	澤田和雄	城陽市寺田字尺後 52-9 城陽ハイデントツ105号	610-01	07745-5-6945
" 543	花田俊一郎	相模原市元橋本町 11-32-303	229	0427-73-4706
" 543	六条範俊	川崎市高津区馬絹 1900-6 ビルトップさぎぬま107	213	044-854-3931
" 551	永金秀章	京都市伏見区深草野手町 19-1	612	075-642-7960
" 551	西尾勉也	大阪市淀川区三国本町 1-16-27-405	532	06-397-1614
" 552	神島徹也	八王子市石川町 2974-24 オリンパス第2石川寮	192	0426-44-9757
" 552	中村重人	熊谷市新堀 960 三菱電線工業(株)社宅321	360	0485-32-7078
" 553	村島弘嗣	大和高田市片塩町 8-6	635	0745-52-7135
" 553	横田英史	奈良市二名町 5038-8 横田トウタロウ	631	0742-43-8462
" 561	尼田賢光	枚方市香里ヶ丘 12-22-2-202	573	0720-52-2024
" 561	一本哉	東京都江東区大島 6-1-3-1419	136	03-683-7229
" 561	尾崎毅	京都市西京区松室庄田町 10 リベラ第3コーポ203	615	075-381-0176
" 561	津山圭二	坂出市本町 1-4-29 (留守宅)	762	0877-46-6764
" 561	藤田正幸	東京都北区上十条 4-1-14	114	03-908-4112
" 561	玉石善一	海南市大野中 1020-3-345	642	07348-3-2297
" 562	赤松孝義	大津市鳩の浜 2-2-3-311	520	0775-25-4413
" 562	岡田英俊	水戸市三の丸 3-13-48 三の丸ブルーハイツ302	310	
" 562	佐伯隆	八幡市男山香呂 5-A39-504	614	075-983-3093
" 562	名村高	京都市左京区下鴨中川原町 4 鴨ハイツ101号	606	075-701-3247
" 562	中谷英彦	京都市西京区大枝北福西町 4-1-1-13-203	610-11	075-332-4713
" 562	扶瀬英史	名古屋市長白区天白町平針黒石 2878-733	468	052-804-5708
" 563	大橋正良	東京都板橋区赤塚 4-14-8 アイランドヒルズ305	175	03-930-1306
" 563	櫻井徳弥	尾鷲市大字矢の浜字下地 630-39 中電矢の浜寮	519-36	05972-2-9425
" 571	近藤真人	厚木市栄町 1-9-5 ハイム松栄302	243	0462-23-7928
" 572	秋山康人	仙台市長町 7-17-11 東北電力鍋田寮	982	022-249-1834
" 572	多田篤毅	所沢市緑町 2-1-10	359	0429-26-8973
" 572	田中裕明	長岡京市一文橋 2-15-10	617	075-951-2330
" 573	飯塚和夫	春日井市出川町 1850 中電神領アパートC-105	487	0568-51-3379
" 573	多田重之	真岡市大谷台町 25-1 小松メック大谷台寮	321-43	02858-2-5008
" 581	泉昭文	神戸市垂水区星陵台 1-3-16	655	
" 581	大橋秀郎	府中市清水が丘 2-16-1 清水ヶ丘寮304	183	0423-33-0137
" 581	友村好隆	奈良市西大寺東町 1-2-1 美杉マンション8号	631	0742-35-3769
" 583	矢野達朗	横浜市鶴見区岸谷 1-21-17 加藤ハイツ101	230	
" 583	西野信博	勝田市東石川 1-14-1 JCEハウスA201	312	0292-74-8833

卒業年	氏名	住所	〒	電話
昭592	角屋 豊	横浜市栄区東上郷町 31-4 住友電工俊爽寮	244	045-891-9900
〃592	矢原 昭	東京都品川区二葉 1-12-18 古河電工大井寮	142	03-788-6672
〃593	林 俊介	武蔵野市西大久保 3-3-5 YEW西大路共同住宅 シャトレ桜井309	180	
〃601	高橋 徹	平塚市董平 13-27 古河電工董平寮	254	0463-34-0989
〃602	田村 俊之	小金井市本町 5-8-14 KDD本町寮	184	0423-84-1053
〃611	伊藤 滋文	横浜市戸塚区舞岡町 850 日立啓明寮	244	045-822-0714
〃611	砂野 敬	市川市福栄 4-33-12 朝日新聞行徳寮	104	0473-97-7171
〃613	道司 博	京都市左京区西春菜町 21 第1 青玄荘32	606	075-721-1910
〃613	和田 利明	豊中市緑丘 5-7-3	560	06-852-6057



卒業年次別会費納入状況について

お陰様で昭和61年度の会計業務も締め切り、目下これらの集計中でありませう。

前年に引き続き今年も卒業年次別会費納入状況について報告致します。これらの状況をグラフに表示しますと別図のとおりとなります。

このグラフを作成しました集計及び納入者比率の算出基準は、前回昭和61年5月会報第一三五号と同様ですから、省略させていただきます。

参考までに会費納入対象者総数(A)、四四〇七名で、これに対し納入者総数(B)、二八五六名で、従って各年次の平均納入率(B)/(A)は、六四・八%となり前年度六四・五%と比較して微増横ばいとなりました。

同上グラフから61年度納入状況を前年度と対比してみますと。

- (1) 大正及昭和38年までの間は、乱高下はあるが特異点を除けば前年同様平均納入率を上廻っている。
 - (2) 納入率が平均値を下廻る年代は略昨年と同様である。
 - (3) 平均値を下廻る年代の幅が延び、かつ底が深くなった。
- 以上、大略の傾向を報告し今後のご支援をお願いする次第です。

編集後記

気候不順で悩まされた季節も過ぎ、陽光つららかな春を迎えました。会員各位には如何お過ごしでしょうか。本年も当会に新進気鋭の新会員約一二〇名を迎え、会報発行部数も五一〇〇部を越える大世帯に成長致しました。本年は当会の大仕事であります名簿の発行年にあたりませう。正確な名簿にするため、会員各位のご協力の程を!!

計報

講大9	勅使河原兼助	61・8・11
講大15	中沢 留吉	61・12・23
講昭2	西原 俊造	62・1・11
昭5	青木 三郎	62・3・6
昭7	井上 勅夫	62・2・22
昭11	野田 正文	23・12・11
昭15	小見山一郎	61・15・20
昭16	中山 治郎	61・12・20
昭16	中近 茂	61・7・18
昭17	影山 盛行	(日付証正)
昭18	三戸 英雄	戦 死
昭20	泉 秀雄	61・11・13
昭23	清水 照久	62・2・22
昭29	山口 俊夫	61・4・5

以上の方々のご逝去をなさいました。謹んで哀悼の意を表します。